



「記載しなくてもよいと伝えた」

百条委 寄付不記載を表にしようとした人物が

鶴岡市議会百条調査特別委員会（佐藤博幸委員長）の第10回会議が19日開かれ、皆川氏への100万円寄付者に対する証人尋問が公開で行われました。寄付者の答弁の一部を紹介します。

「現金100万円を皆川氏に寄付をし、その夜に本人から電話がかかってきて、報告書に記載しなくてもよいと伝えた」

「記載する方法は政治資金（選挙資金）として計上、記載しない方法は、自由に使って役立ててくれれば良いという趣旨だ」

「現金100万円の寄付について、同じ金額を寄付していた友人に、私も寄付した、と話した」

「これまで2回くらい皆川市長に政策的な提案をしたが、その一つが鶴岡公園の桜を若返らせることだ」

「不記載を知ったのは、昨年8月頃に、ある方から入手した報告書のコピーを見せてもらい、知らされた」

返金に来た際、本人から、困るんです、なかったことにして下さい、と言われた」

「その日、手紙を皆川市長宅に投函し、私も不記載に同意した経緯もあるのですが、過ちは誰にでもあるので、記載しなかつた過ちを認め、お詫びしたらどうですかと、アドバイスした」

「不記載について批判的な文書がつくられ、見せてもらったが、市長選挙は正々堂々とたたかわれるべきで、ネガティブなキャンペーンで汚されるのは本懐ではないので、シュレッダーにかけて下さいと言ひ、表には出なかつた」などです。

候補者に対する私的寄付は政治資金規正法の対象外

公職の候補者に対する寄付金は、政治団体に対する寄付と異なり、私的生活面は、政治資金規正法の規正の対象外となります（『実務と研修のためのわか

りやすい政治資金規正法』第2次改訂版・きょうせい）。

寄付者が「報告書に記載しなくてもいい」と言ったことから、選挙資金か、私的な寄付金かが曖昧になったと考えられます。

交通事業者・住民税非課税世帯へ支援

市原油価格・物価高騰等総合緊急対策本部会議

鶴岡市コロナ禍における原油価格・物価高騰等総合緊急対策本部会議の第3回会議が12日、開かれました。

バス・タクシー・運転代行業者へ支援

「交通事業者等支援事業」（予算額3118万円）は、バス、タクシー、運転代行業者を支援するもので、1日に事業者へ申請書が送付され、9月末まで受け付けと支払い事務を行うとしています。

住民税非課税世帯等に1世帯10万円給付

「住民税非課税世帯等臨時特別給付事業」は、国の子育て世帯等臨時特別支援事業により、住民税非課税世帯

市議会9月定例会日程（予定）

※開会時刻は10:00です。

- 9月 6日（火）本会議（開会、提案説明、総括質問等）、予算特別委員会
- 8日（木）本会議（一般質問）
11:30頃：共産党市議団（予定）
- 9日（金）本会議（一般質問）
- 12日（月）本会議（一般質問）
- 13日（火）決算・予算特別委員会
- 14日（水）常任委員会（総務）
- 15日（木）常任委員会（市民文教）
- 16日（金）常任委員会（厚生）
- 20日（火）常任委員会（産業建設）
- 28日（水）決算・予算特別委員会
- 29日（木）本会議（閉会）

☆ 請願の締め切りは8月30日（火）午後1時

及び家計急変世帯に、1世帯当たり10万円を給付するものです。

対象世帯は、新型コロナウイルスの影響を受けて家計が急変し、住民税非課税相当の収入となつた世帯です。

非課税世帯1618世帯に確認書を送付し、返送数は1002（62%）、支給決定数は917世帯（66%）となっています。

今年1月から9月までの任意の1カ月の収入減少を対象にした、家計急変世帯の申請受付数と支給決定数は、1件（令和3年度は約20件）となっています。

申請期限は、9月30日まで郵送での受付となっております。

担当の福祉課では、広報つるおが9月号にも掲載予定で、対象者に申請を呼びかけてい

国給付金対象外低所得者への市独自給付など検討

今後の対策は、生活支援では、

①国の住民税非課税世帯特別給付金の対象にならない低所得者に対する市独自の給付金の給付、

②住民税非課税の高齢者・障害者・ひとり親世帯への灯油購入費助成の拡充を検討しています。

また、事業者支援としては、

①農業・畜産業・水産業の物価高騰対策、
②市内事業所等のコロナ感染症及び原油価格・物価高騰の影響等の把握と、金融支援のあり方など支援策を検討するとしています。

ひろびろ老朽化で遊具使えず

利用者から相談受け長谷川市議と関係議が調査

鶴岡市中央児童館
「ひろびろ」は、2000年に苗津町の旧朝陽二小跡地に設置され、年間利用者数はコロナ前の2019年度

は1万8098人（1日平均58・7人）、コロナ禍の20年度は1万2317人（同38・6人）が利用しています。この度利用者から相談を受け、長谷川市議と関係議が実態を調査しました。

な体の多様な動き（のぼる、わたる、くぐる、すべるなど）が身につく遊具です。また、旧荘内病院跡地（馬場町）に建設中の第2合同庁舎建設工事により発生した建設残土が、約50㍊にわた

って、隣接する土地に置かれていました。館長からは、「子どもたちが来館しても外で遊ぶ遊具がなく、不具合箇所も増えている。予算はかかるが、子育て支援の施設として早急に整備してほしい」と要望を受けました。

長谷川市議は、担当課に要望を伝え、改善を求めました。



老朽化で使用中止になった屋外遊具



隣接地には建設残土が置かれている

館長の案内により不具合箇所を伺ったところ、天井や壁面など建物の広範囲に渡り、雨漏りが進んでいきます。

自然環境・景観等への影響に懸念の声

加茂地区大型風力発電説明会

屋外に設置された唯一の遊具であるコンビネーション遊具が、老朽化により使用中止になっていました。同遊具は、遊びながら子ども達の成長に必要な

民間企業が加茂地区に検討している大型風力発電事業の説明会が12日、検討地域に隣接する大山地区で開かれました。

力、バイオマスによる発電事業を行っており、本市では稼働中の三瀬・八森山、検討が進められている三瀬矢引、そして今回の加茂地区と3件目になります。

説明会では、事業概要と風況観測調査について説明されましたが、具体的な設置場所や、風車の設置数、規

説明会では、事業概要と風況観測調査について説明されましたが、具体的な設置場所や、風車の設置数、規

説明会では、事業概要と風況観測調査について説明されましたが、具体的な設置場所や、風車の設置数、規

説明会では、事業概要と風況観測調査について説明されましたが、具体的な設置場所や、風車の設置数、規

説明会では、事業概要と風況観測調査について説明されましたが、具体的な設置場所や、風車の設置数、規

説明会では、事業概要と風況観測調査について説明されましたが、具体的な設置場所や、風車の設置数、規

土木課入札結果（ ）内は予定価格

7月14日入札分
・市道南町荒町大宝寺町線融雪施設改修工事（泉町地内）（入札7業者）日本地下水開発（株）2,950,000円（3,170,000円）工期～12/28（落札率93.06%）

農山漁村振興課入札結果（ ）内は予定価格

7月14日入札分
・小名部地内木材搬出道路改良工事 中止

教育委員会管理課入札結果（ ）内は予定価格

7月14日入札分
・市立湯野浜小学校体育館脇ウッドデッキ改修工事（湯野浜一丁目16番38号）（入札3業者うち1業者欠席）（有）マル義佐藤工務店 4,750,000円（4,850,000円）工期～9/30（落札率97.94%）
・市立あつみ小学校校舎棟防水復旧工事（温海字萩田240番地1）（入札8業者） 不調

楯引庁舎市民福祉課入札結果（ ）内は予定価格

7月14日入札分
・くしびき温泉ゆーTown空調設備改修工事（三千刈字清和159）（入札8業者）三和メイテック（株）17,780,000円（18,150,000円）工期～5/3/17（落札率97.96%）

建築課入札結果（ ）内は予定価格

7月14日入札分
・市西部児童館増築工事（淀川町9番7の一部）（入札12業者うち4業者辞退）（株）佐藤組 47,500,000円（48,960,000円）工期～5/2/24（落札率97.02%）

水道課入札結果（ ）内は予定価格

7月15日入札分
・豊浦浄水場外装改修工事（三瀬地内）（入札5業者）日栄産業（有）11,650,000円（11,880,000円）工期～5/1/31（落札率98.06%）
・淀川町地内径100耗配水管更新工事（淀川町地内）（入札7業者うち1業者辞退）加藤建設管工（株）23,740,000円（24,230,000円）工期～12/23（落札率97.98%）



北海道木古内町の「庄内を訪ねる会」の皆さんが16日に帰路につきました。五十嵐政一会長はじめ「木古内を訪ねる会」関係者と、市役所職員がお別れ会を行い、鶴岡駅で見送りました。坂本昌栄議員も参加しました。

模などについては、「今後の検討による」として、明確には示されませんでした。参加者からの質疑では、開発による自然環境や動植物、鳥獣保護区・ラムサール条約（上池・下池）、渡り鳥への影響、景観予測に関する情報提供・フォ成、自然災害などへの対応、地域雇用の創出などが出されました。

予定地に近接する菱津地区の住民からは、低周波、風切り音などの影響、工事作業道の課題などについて、心配する声が出されました。

事業者からは、出された意見や質問に答弁がありました。地域からの意見の反映については、今後の環境アセスメントの配慮書作成等で行う説明会でも行うとしています。

木古内町「庄内を訪ねる会」帰路に